



## — 昨日、今日、明日 —

岩盤削孔技術協会理事  
サンワマトロン (株) 代表取締役社長

吉田 弘



吉田 弘(よしだ ひろし)  
昭和20年12月22日 宮城県生まれ  
昭和43年 三和機材(株)入社  
平成 3年 サンワマトロン(株)  
取締役就任  
平成15年 代表取締役社長就任

### ■社会に出てから

からだを動かすことが好きなことから工場勤務を希望し、アースオーガの組立、3点杭打機のリーダー組みつけ立て起し、アースオーガ装着、掘削、試運転と一通りの作業を経験した。当時は一台の注文に対し製作の手配から完成試運転まで、一人で担当する仕組みとなっており、色々な事が学べた。入社2年後には日本飼料ターミナルから受注した数億円の飼料プラントを設置するために、現場の責任者として計画通り完成

### ■学生時代

私は仙台市の北、田舎町の菓子屋の長男として生まれた。よく和菓子造りを手伝ったものである。山や森・田畑に囲まれた環境の中で自然の恵みを満喫し、夏は山歩き、冬はスキー、大学に進むと遂には山岳部に入り、とことん自分を鍛え抜いたつもりである。今でも我慢と粘り強さは他の人には引けを取らないと自負している。菓子造りよりも機械いじりが好きなこともあって、家業をの跡継ぎを断り、大学卒業と共に上京しアースオーガメーカーの三和機材に入社した。

させたことは今までも記憶に残る。

### ■信条・趣味

工場勤務7年を経て、営業に異動となる。そして営業から総務、総務から再び営業(サンワマトロン株式会社)へと異動し今日にいたっている。今考えるとゼロの付いた年が私の一つの節目のようである。昭和50年に営業、昭和60年には総務、平成10年には再び営業(平成3年三和機材は製販を分離し販社サンワマトロンを設立した)勤務となった。会社勤務は別にしても平成20年にはどのようにになっているか、いまから思うと楽しみである 私の信条は毎日毎日悔いなく一生懸命過ごすことである。結果は後から付いてくる。強運といえば、大学山岳部の冬山登山で、気象の急変(豪雪)で、下山ができなくなり、野宿で難を免れた。社員とのコミュニケーションは貸切りバスによる「スキーツアー」を利用。趣味は「ゴルフ」を少々。ドラコン賞よりニアピン賞のほうが多い。優勝カップは5個レベル。

### ■将来の展望

昨年9月、三和機材とサンワマトロン両社の社長であった志村前社長の突然の逝去により、サンワマトロンの代表取締役を引継いだ。前社長がいなくなった今、製販を分離した事業の継続は社内外に対し不合理・不効率なことから、この7月1日付で再度三和機材と製販業務統合を行うこととなった。これからは三和機材の営業本部担当顧問を兼務し、当業界に少しでもお役に立てるよう努力して参る所存です。今後ともよろしくお願い致します。

(サンワマトロン(株) 吉田 弘)

MY TOWN

見どころろ食べ処

— 福岡編 —

福岡の景観と料理

まずは福岡の見どころシーサイドももちをご紹介します。ここは博多の西に位置し、シーホークホテル&リゾートがあり、その横にあるのが福岡ドームです。シーホークホテルは地上36階、地下2階のリゾートホテルで、全室オーシャンビューの客室はオセアニア、アメリカ、アフリカ、ヨーロッパ、アジアの5大陸をモチーフとしたインテリアで、客室の数は1052室あり、ホテル内には、25のグルメスポットと32のショッピングスポットがあります。日本初の開閉式屋根をそなえたスタジアムとして登場した福岡ドームは「福岡ダイエーホークス」のホームグラウンドで、王監督を始め松中選手、井口選手、城島選手といったパリーグを代表する選手

が活躍して今年も連覇に向けて頑張っています。

次に大宰府の話に移ります、大宰府はその昔、九州を統治した大宰府政府が置かれたところで、学問の神様、菅原道真ゆかりの地として知られ、歴史的な名所が多く、大宰府天満宮周辺には、NHKのゆく年くる年で、除夜の鐘が鳴る観世音寺や戒壇院などがあります。又日本で4つめの建物となる九州国立博物館が2005年秋にオープンします。大宰府天満宮は、菅原道真公の御墓所の上に社殿を造営して、その神霊を御奉祀する神社で、「学問の神」「至誠の神」として世の崇敬を集めています。延喜3年(903)2月25日、菅公は謫居(たつきよ。流罪になってその地に住む)の地、南